

令和7年度：第11回 西蒲区自治協議会 会議録

◆会議概要

○日時：令和8年2月26日（木）午後1時30分～午後2時35分

○場所：巻地区公民館 3階 小ホール

○出席者

・委員

石田委員、栗原委員、上原委員、岩崎委員、田中（隆）委員、鈴木委員、
拝野委員、本田委員、近藤（イ）委員、後藤委員、相馬委員、大橋委員、
近藤（実）委員、池田委員、原委員、藤田委員、岩見委員、小柳委員、吉田委員、
本井文雄委員、田中（久）委員、米山委員

以上22名

（欠席：乙山委員、本井文吉委員、岡崎委員、谷原委員、
佐々木（寛）委員、佐々木（貴）委員、滝沢委員、五傳木委員）

・事務局

副区長（地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業観光課長補佐、建設課
長、岩室出張所長、潟東出張所長、中之口出張所長、西川図書館長、西蒲区教育支
援センター所長、地域総務課長補佐2名、同課係長1名、同課職員3名

・傍聴1名

・報道1社

【会議内容】

事務局 (瀬戸補佐)	ただ今より、令和7年度第11回西蒲区自治協議会を開催いたします。 始めに本日の会議資料の確認をお願いします。 事前に送付させていただいた資料として、資料1-1から1-4「各部会の会議概要」。次、資料2「他の会議への委員の推薦について」。 続きまして本日机上にお配りした資料です。 次第と資料1-3-1「まちづくり・産業部会会議概要」。 参考資料「にしかん応援隊活用セミナー 参加者配布資料」「西蒲区自治協議会通信じちきょう第24号の案」「ウエスト観光バス株式会社が運行する路線バスの運行体制の見直しについて」。 最後に本田委員からの西蒲区の課題について。 また、来月の開催場所となる西川健康センターの案内図。 資料は以上となりますが、不足等ございませんでしょうか。 それではこれ以降の会議については、新潟市区自治協議会条例第9条の規定によりまして吉田会長から議長として進行をお願いいたします。
---------------	---

<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>本日もよろしくお願いいたします。</p> <p>巻地区公民館で行う今年度の自治協議会は本日が最後となります。</p> <p>来月からは地域総務課が西川出張所に移転するため、来月の自治協議会は西川健康センターで開催しますので皆さんお間違えないようによろしくお願ひします。</p> <p>本日、本田委員から提案していただいたことを基にグループで意見交換をしたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。</p> <p>始めに本日の委員の出席状況と傍聴者について事務局よりお願ひします。</p>
<p>事務局 (瀬戸補佐)</p>	<p>委員の出席状況についてご報告いたします。委員 30 名のうち、本日の出席者は 21 名であり、過半数の出席を確認しています。従いまして、新潟市区自治協議会条例第 9 条の会議の運営規定を満たしておりますことをご報告申し上げます。</p> <p>また、本日、傍聴者 1 名。報道が 1 社来場しております。</p> <p>事務局および報道機関で写真撮影ならびに録音をさせていただきますので、ご了承願ひます。以上です。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございました。それでは議事に入ります。</p> <p>議事 (1)、各部会の状況についてです。</p> <p>各部長は前回の部会の状況について、総務部会、保健福祉部会、まちづくり・産業部会、広報部会の順に報告をお願いします。</p> <p>始めに総務部会、田中部会長お願ひします。</p>
<p>(田中 (久) 委員)</p>	<p>総務部会田中です。</p> <p>令和 7 年度区自治協議会提案事業が 3 月 1 日開催ということで、日にちが迫っています。</p> <p>当日の運営資料について役割分担や内容の協議を行いました。</p> <p>防災フォーラムで話すテーマは、備蓄とハザードマップについてとし、備蓄については委員が持ち寄ることといたしました。</p> <p>また、来場者に配布する資料およびアンケートについての確認を行いました。</p> <p>申し込み状況の共有も行い、想定範囲内の応募があったということで、抽選はなしということになりました。</p> <p>その他、当日来られる総務部会以外の自治協委員の方、大変申し訳ないですが、12 時半ぐらいから 1 時半ぐらいのあいだに来ていただきまして、来場者を席に誘導等、お手伝いをお願いいただけたらと思いますのでよろしくお願ひします。以上です。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございました。今ほど部長から話がありましたが、3 月 1 日の総務部会の事業について、出席いただける方、大変ありがとうございました。</p> <p>ちょっと集合時間が早くなりますが、ぜひご協力よろしくお願ひします。</p>

	<p>基本は、今回は全席指定席になっているので、そこへの誘導というかたちになります。今日の部会で最終打ち合わせをしたいと思います。よろしくお願いいたします。ちょっと補足をさせていただきました。</p> <p>この件についてなにかご意見・ご質問ありますでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。ありがとうございました。</p> <p>続いて保健福祉部会。部会長と副部会長さん欠席ですので、田中隆男委員、お願いします。</p>
(田中(隆)委員)	<p>保健福祉部会です。</p> <p>12月4日と12月18日に実施した、コミ協の地域に向けた高齢者の移動支援の位置づけを目的とした勉強会の振り返りをして、評価について協議いたしました。</p> <p>参加者のアンケート結果を用いて振り返り、アンケート結果を参加者に共有することとしました。評価は事務局の案を基に意見交換をしました。以上です。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。今ほどの説明についてなにかご意見・ご質問ありますでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。ありがとうございました。</p> <p>続きましてまちづくり・産業部会、石田部会長お願いします。</p>
(石田委員)	<p>まちづくり・産業部会の石田です。</p> <p>応援隊活用セミナーの発表資料や、当日の役割分担について協議しました。次年度に作成予定のリーフレットの案・レイアウト・送付先などについて検討しました。次回の部会でポスターの案と合わせて再度検討することとしました。</p> <p>それから「1-3-1」の資料と「にしかん応援隊活用セミナー」の資料を本日配付しています。2月25日(水)にセミナーを開催し、コミ協、にしかん商工会、観光協会、自治協役員など計24名の皆さんから参加していただきました。この「にしかん応援隊活用セミナー」というものは、今まで当部会の委員が伴走支援としてにしかん応援隊を活用してきたコミ協さんへ伺って得た情報を分析して、資料にまとめたものです。</p> <p>担い手不足で悩んでいる事業主体の皆さんは、ぜひこれを活用して担い手を確保していただきたいと思います。担い手というのは地域にとって大切なものだと思いますので、ぜひお願いします。</p> <p>セミナーでの意見といたしましては時間が30分と短かったので、もっと時間があつたほうがよかった、というような話がありました。それからあまり応援隊に頼りすぎるのもどうかということで、そもそも応援隊がいないと成り立たないようなイベントは対象外になるというような話もありました。</p> <p>あとは資料をご覧ください。以上です。</p>
議長	<p>ありがとうございました。今ほどのご説明についてなにかご意見・ご質問</p>

(吉田会長)

ありますでしょうか。

私も出席させていただいたのですが、自治協議会は今第10期で、2年間で取り組む内容を前期の引継ぎから含めて考えていこうというのが今のやり方となっています。以前、第7期ぐらいまでは6期の人たちの最後の年に7期の前半を決めてやっていたのですが、それだと委員が変わってすぐだと何もわからないよねということもあったので、自分たちの期で取り組むことは自分たちで決めていきましょうというかたちになりました。

あくまでも引継ぎをいただきながらそれを参考に各部会で今やっていますが、なかなか期をまたいで連続で自治協議会で取り組んでいくということは、そういった性質上なかなか難しいということで、昨日も巻コミ協の五十嵐会長のほうから単年度で事業が終わるのはもったいないよねという話がありました。確かにおっしゃるとおりだと思います。

このにしかん応援隊については、今、第10期ですけど、第9期の時に作ったものがにしかん応援隊なのです。それを10期に入って、10期のまちづくり・産業部会の皆さんがこれは必要だから大事にしていこうということで今期も関わっていただいております。

そういった事業が今後あるのであれば、まだもう1年ありますけど、そういったものを踏まえて引継ぎのほうにぜひ、これは継続してやっていていただきたいとか、毎回、同じことで予算がかかること、大きいことをするとかでなくて、こういったじわりじわりとやっていくような活動も大事だと思いますので、部会で検討していただけるといいのかなと思っています。

このにしかん応援隊については、第11期・第12期・第13期もずっと続いていくようなかたちで、先のことを私が言うのはちょっとおこがましいかもしれませんが、考えていただければと思います。

また、私が昨日の部会におじゃまして話しをさせてもらったことは、とにかく各コミ協さん同士もにしかん応援隊の募集情報を事務局から送ってもらって、コミ協さんの中でもどんどんそうやって地域間交流をしてもらっていくと西蒲区ももっとひとつになっていたり、お互いに協力ができるのではないかなと思います。これは私の個人的な意見になりますが、そのへんも踏まえてまた部会でも協議していただけるとありがたいです。

大勢の皆さんが集まっていたいて、非常に良かったかなと思いますけど、部会長さんも言われるよう、もうちょっと時間があると良かったのかなと思います。このような取組みをしているのは新潟市内でもないと思いますので、今日、報道さんも来ていますので、ぜひなにかの機会に取り上げていただけると非常にありがたいです。

私からの意見でした。ほかになにかありますでしょうか。

よろしいでしょうか。ありがとうございました。

最後に広報部会ですが、部会長と副部会長さんが欠席ですので、岩見委員

	<p>からお願いいたします。</p>
(岩見委員)	<p>広報部会の岩見です。</p> <p>内容といたしましては、『じちきょう』の第 24 号紙面について協議を行いました。</p> <p>協議の結果、紙面レイアウトは 2 校の内容で決定し、改めて軽微な語句などの修正をしたうえで校了とすることにいたしました。</p> <p>本日は 3 校をお配りしています。現在、業者のほうに軽微な修正の最終指示をしている段階です。</p> <p>内容については、お配りしているものから変更はございません。裏面の総務部会の写真については 3 月 1 日の事業の様子を撮影して掲載する予定です。</p> <p>3 月 13 日の予定で自治会を通じて、区内の全世帯へ配布する予定です。</p> <p>それで二次元コード等載っておりますが、ちょっと配布の紙の質がよくないのでもしかしたら読めないかもしれませんが、実際に配布するものは、二次元コードが読めるようにして配布いたします。以上です。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。大変素晴らしい広報紙を作っていただきました。3 月 1 日に総務部会の事業があるので、その写真を入れて完成となるかと思えます。</p> <p>今ほどの説明につきましてなにかご意見・ご質問ありますでしょうか。よろしいでしょうか。ありがとうございました。</p> <p>それでは議事 (1) を終了します。次に議事 (2)、他の会議への委員の推薦についてです。地域総務課長から説明をお願いいたします。</p>
事務局 (小林地域総務課長)	<p>地域総務課長の小林です。</p> <p>資料 2 をご覧下さい。新潟市社会福祉協議会より「新潟県共同募金会新潟市共同募金委員会助成審査委員会」に、西蒲区の自治協議会委員を推薦していただきたいという依頼が来ております。</p> <p>今回、自治協議会から推薦する委員について審議をお願いするものです。</p> <p>推薦する委員会ですが、新潟市共同募金委員会は助け合いの精神を基調として地域福祉の推進を図るとい、新潟県の共同募金事業を行っています。その下部組織でございまして、新潟市区域内の地域福祉推進のため、住民の参加を得ながら共同募金運動を行っています。この共同募金の配分について助成審査委員会を設置しまして、地域住民や市民活動の視点で審査しています。</p> <p>審査委員は 9 名いまして、そのうち地域団体代表という方が 2 名となっております。このうちの 1 名を各区自治協議会の委員を輪番で推薦することになっていまして、令和 8 年 4 月 1 日からの次期任期について西蒲区自治協議会から 1 名推薦を依頼されているものです。</p> <p>以上、推薦する委員についてご審議下さいますようよろしくお願いいたします。</p>

議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。委員の推薦について正副会長で協議をさせていただきました。任期が令和10年3月までということもあり、できれば今の会長・副会長から出ていただきたいと思っています。私は3期で絶対終わるので、委員の推薦については、現在、副会長を務めていただいております。また、保健福祉部会に所属されている拝野副会長を推薦したいと思います。皆さん、いかがでしょうか。よろしければ拍手をお願いしたいと思います。</p>
(会場)	(拍手)
議長 (吉田会長)	ありがとうございました。それでは拝野さん、よろしくお祈りします。
(拝野委員)	よろしくお祈りします。
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。それでは議事(2)を終了します。</p> <p>次に「その他」の課題になります。始めに西蒲区感謝の集いについて、地域総務課長から説明をお願いいたします。</p>
事務局 (小林地域総務課長)	<p>西蒲区感謝の集いについて、資料はございませんので口頭で説明します。</p> <p>先般、11月の自治協議会におきまして感謝の集いを3月14日の土曜日、午後3時から巻文化会館で開催するというを皆さまからご承認いただいているところですが、改めて期日が近づいてまいりましたので、開催についてご案内させていただきます。</p> <p>まずは表彰のほうですが、今回、自治会長の永年表彰については巻地区1名、西川地区1名、潟東地区1名の計3名の表彰がございます。</p> <p>また、西蒲区の感謝状の贈呈といたしまして4名と3団体をたたえ、地域社会および地域産業の振興、文化およびスポーツの向上、交通安全、公共施設・地域環境の管理という視点で受賞していただくこととなりました。</p> <p>また、催し物といたしまして、よさこい楽舞KATAHIGASHIさんによるよさこいと、竹野町神楽舞保存会による神楽舞の披露を予定しています。</p> <p>なお、区だよりには3月1月号に掲載をして、区民の皆さんに周知を図る予定としていますので、自治協議会の委員の皆さまにも参加をお願いするものです。以上、よろしくお祈りいたします。</p>
議長 (吉田会長)	<p>今ほどの件につきましてなにかご意見・ご質問ありますでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。多くの皆さんからぜひ参加していただきたいと思っていますのでよろしくお祈りいたします。</p> <p>次に路線バス運行体制の変更について、同じく地域総務課長から、説明、お祈りします。</p>
事務局 (小林地域総務課長)	<p>「ウエスト観光バス株式会社が運行する路線バスの運行体制の見直しについて」という資料をご覧ください。</p> <p>ウエスト観光バス株式会社様より、運行する路線バスについて運行計画の変更の連絡がありましたので、その内容について委員の皆さまに情報提供させていただきます。</p>

	<p>1 番目、変更に至る経緯ですが、ウエスト観光バスにおいて運転手の急な退職の申し出があったことにより令和 8 年 4 月 1 日から従来どおりの運行体制を維持することが困難となったという連絡がございました。</p> <p>2 番目、新しい運行方法でございますが、このような状況の中で影響を最小限に抑えるために、一部の便を電話による事前予約制にしたいという連絡がありました。資料の 2 ページをご覧ください。各路線の運行ダイヤの案が出ていますが、赤字で「予約」と書かれている便が事前予約が必要になる便です。前日までにウエスト観光バスのほうに電話で予約をしていただくというかたちになります。一方、青字で「定時」と書かれているものは、朝晩の通学等で主に使われている便ですので、こちらのほうは今までどおり予約不要で、普通にバス停で待っていただければバスが来るというような運用です。こちらの定時便と予約便を組み合わせ、限られた運転手の中で地域の足をできる限り確保しようというものでございます。なお、この新しい運行方法は令和 8 年 4 月 1 日からです。対象路線ですが、現在、ウエスト観光様が角田線・間瀬線・浦浜線・栄町線の 4 路線を運行していただいておりますが、この西蒲区で運行している 4 路線全てが対象になりますのでご確認をいただきたいと思っております。4 月 1 日からの運行に向けまして、ウエスト観光バス様、関係機関と連携しまして、周知などに努めてまいりたいと思っております。</p> <p>最後にその他でございますが、こちらの件に関しましては、2 月 12 日に、「西蒲区地域公共交通に関する意見交換会」を開催しまして、沿線コミュニティ協議会の代表の方、交通関係者・警察等からご意見を伺っています。説明は以上です。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございました。今ほどの件につきましてなにかご意見・ご質問ありますでしょうか。</p> <p>今までは予約制ではなかったのですか？</p>
<p>事務局 (小林地域総務課長)</p>	<p>はい。今までは通常どおり路線バスとして運行していました。</p> <p>それで、予約制ではございますが、電話をしていただければその路線を全て走るということになります。例えば、巻町一角田線の巻駅前、13 時 35 分発のバスですが、桔梗ヶ丘から乗って、消防署前で降り、1 区間でも乗りたいですという連絡をすると、この 13 時 35 分のバスが全て走るようになりますので、その頼んだ区間だけというわけではないです。</p> <p>また、その路線をバスが走っている時にバス停で待っているお客さまがいれば、通常通り乗車いただけるということになります。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。</p> <p>あまりバスに乗る方、今いないかもしれませんが、乗る人にとってはすごく大変な話だと思います。これは自治協でどうこうということではなくて報告事項なものです。一応お願いしたいことはやはり周知を徹底していただいて、分からなかったとか、特に年配の方はなかなかそういう情報</p>

	<p>を見なかったり見れないので、そういった情報をウエストさん含めて周知を徹底していただくことと、たまに利用する人もいるかもしれないので、やはり西蒲区全域でこうなりますよというのものも、なにかしらのかたちで、予約方法でもなんでもいいのでちょっと載せて周知いただけるといいのかなと思いますのでよろしくをお願いします。</p> <p>ほかになればよろしいでしょうか。ありがとうございました。</p> <p>次に、西蒲区の課題シートについてです。本田委員より説明をお願いします。</p>
(本田委員)	<p>中之口コミ協の本田です。よろしくをお願いします。</p> <p>公共施設のあり方ということで、地域の現状に合わせた施設の利活用とうことで考えています。</p> <p>中之口では、現在、公共施設のあり方について検討を進めています。この機会に、地域が廃れずににぎわいや活気生まれる何かができないかなと考えています。</p> <p>来年度からはさらに中之口のバス路線が縮小になる予定があります。高齢者の世帯の方からは、「外の空気に触れることが心身の健康につながる」「なんらかのかたちで買い物に出るつもりです」「農業体験公園の活性化を希望します」といった声が上がっています。</p> <p>これは、決してひとりだけの声ではなく、その地域の多くの方の声、強く持たれたというふうに私は思っています。</p> <p>人が減り、何もかもが少なくなっていく現状であります。今ある施設をうまく活用して地域が元気になれたらと思っています。</p> <p>きっとほかの地域でも、その切なる声があるのではないかなと私は思っていますので、そこを今回、皆さんと共有をさせていただきたいなと思いました。</p> <p>少しでも明るい地域に向かっていけるために地域の現状に寄り添った施設のあり方・活用について今後も区役所の皆さん、またさらにお力を貸していただけますようお願いいたします。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。本田委員からは、先月の自治協議会の開催のちょっと前に出していただき、その後会長・副会長で協議をさせていただきました。</p> <p>それで公共施設のあり方については、各コミ協さん、ご承知のとおりですね、コミ協単位で行政と協議を進めている段階です。</p> <p>そこに自治協がどうこうということではないし、できることではないので、今日は本田さんの発言内容に書いてある「今ある施設をうまく活用して、地域が元気になれたらと思っています。それでほかの地域の切なる声などよろしかったら共有させていただきたい」ということでご提案をいただいていますので、どうやったら明るい地域に向かっていけるとか、さまざま、いろいろなことができると思うのですが、こういうものが課題だけ</p>

	<p>ど、どうしたらいいとか、でも私たちはこういうことをやっていただいぶみんなにぎわってきましたとか、そういったものを各グループで、それぞれの皆さんも参加している団体のところの内容を情報共有してもらって、どれが正しいとかではないので、最後にグループごとに発表をしていただきたいと思っています。</p> <p>グループワークの時間は20分取りたいと思います。</p> <p>これを基に区役所に対してこれをしてとかということではありませんので、それはそれでまた区役所の西蒲区の地域づくりにまた参考にできるものは参考にしていきたいなというふうに思っています。気楽に意見交換をお願いします。本田さんも逆にフリーで各テーブル回っていただけるとおもしろいかなと思います。それでは24分まで自由に意見交換を始めて下さい。副会長も入って下さい。各グループで誰か進行役と記録を。箇条書きでいいので。それではスタートしてください。</p>
(会場)	(グループワーク)
議長 (吉田会長)	<p>それではそろそろ終わりたいと思います。皆さん、よろしいでしょうか。だいぶお話がはずんでいるところすみません。ここで終了とさせていただきます。</p> <p>それではグループでこのような話が出ましたというものを簡単でいいですのでお願いします。1分ぐらいで発表をお願いします。</p>
(岩崎委員)	<p>4班、岩崎です。大変、本田さんからの意見、非常に難しい問題。高齢化、そして子どもが非常に少ないという中で、なかなか施設があっても利用が非常に少なく、維持も大変だという話。</p> <p>それと公民館があっても、そこがなかなかあまり動いていないのではないかという意見がありました。もうちょっと地域のイベント等で協力してくれればいいかなという声も出ていました。</p> <p>にしかん応援隊もやはり少しずつ活用して、地域のイベントを継続できるようにやったらいいのではないかという意見がありました。以上です。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございます。続いてそちらの石田委員がいる班、お願いします。</p>
(池田委員)	<p>1班、池田です。本田さんがいらっしゃるグループでしたので、今、施設の平日の活用のところが非常に課題になっていますというふうにおっしゃっていました。なにか居場所として活用できないかというご意見もありました。</p> <p>それでそちらの施設なのですけれども、中之口地区は農家が多いのですが、農業体験できるようなかたちのものですか、せっかくバーベキューできる施設もあるので、それらを活用して、若い人や家族連れでもうちょっと利用できるようなものを仕掛けていくというのは大事なのではないかと、旬の農産物を定期的に販売するようなマルシェや、そこにキッチンカーが来るといいよねとか、同時にイベント的なものを定期開催できる</p>

	<p>よくなるともうちょっと活性化するのではないかということ。</p> <p>それでちょっと地域の中で支え合うかたちのようなものも探れないかという話も出ていて、巻のまちなかでは総菜の切り売りをされているというような情報提供も話の中でありました。以上です。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。それではそちらのステージ側の田中委員のいる班、お願いします。</p>
(田中(隆)委員)	<p>2班、田中です。施設があってもそこに行けない。これが根本ではないかと。そもそも高齢者は免許証を取り上げられていて行けない。結局、自分が行けないようにさせられているのです。軽トラとか、スピードが出ない車を運転できれば、ちょっとしたところまで行けると思うのですが。だから、なにか施設がたくさんある中之口に、行きたい人は行けないという現状に対して特に結論はありませんでした。以上です。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。それでは最後の班お願いします。</p>
(田中(久)委員)	<p>3班、田中です。建物の活用、どうしようかいうところがあり、なにかのイベントをするために活用しよう・したいというものあるのですけれども、では、そこを定期的に使っていくとか、そういうことをするリーダーさんがそもそもいないのではないかという話がありました。</p> <p>その解決のために子どもたちを巻き込むことはどうかなという話もあるのですけれども、子どもたちはそもそもそういう地域での楽しさを知らないというものがまず1つあって、その楽しさを知ってもらうためにもお年寄りと子どもたちが一緒に何か交流できる場があったらいいのではないかと。今、せっかく地域の茶の間とか、子ども食堂などあるので、これを混ぜてお年寄りが子どもたちに昔の知恵を教えたり、子どもたちがスマホのスキルをお年寄りに教えてあげるとか。そういう交流ができる場があったらいいのではないのかなという話が出ました。</p> <p>あとはこの前もお話が出たような帰宅部の子どもたちにそういうところに来てもらってもいいのではないかと。あとは利用の仕方。建物の活用はだいたい結構縛りがあるのですが、その縛りをもうちょっと緩くして、いろいろ活用ができるような法改正やルール改正もしてもらえると建物の活用もできるのではないかなという話が出ました。以上です。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。皆さん、非常に楽しそうに話をしていたのでとても良かったかなと思います。</p> <p>いろいろなこういった意見をいただきまして、また今後区役所も役立てていただければと思っています。ありがとうございました。</p> <p>自治協議会では、こういったグループ協議を来年度も多くしていきたいと思うので、皆さん、このようなテーマでやりたいというものがありましたら、会長・副会長で協議させてもらって、全体で話ができる内容のものであれば全体で協議をしていきたいと思っていますので、積極的にどんどん出</p>

	<p>していただけるとより活発になっていくのではと思います。</p> <p>あともう 1 つ、今日の話の中でこうなったほうがいいよねということについてご自身、団体でなんとかできるのだったら頑張ってもらっていただけたらうれしいかなと思います。課長さんたちも協力してくれることはしてくれるかと思いますが、やっていくことで地域もどんどん活発になっていきますし、私も常日頃そうですけど、なにか言ったことは絶対にやるのだというように今まで活動してきているので、大変なこともたくさんありますが、そのようなこともちょっと頭に入れてみんなを巻き込んでいくといいのかなと思っています。</p> <p>それではそのほかご発言の事前申し出はございませんが、議論したいこと、ありますでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>1 点だけちょっと皆さんに連絡させていただきます。</p> <p>チラシはないのですが、3 月 29 日の日曜日。午後 1 時半から巻文化会館におきまして、第 2 回にしかんじゃんけん大会決勝大会を行います。</p> <p>これは昨年、西蒲区内の特別支援学校を除く、全小学校に回らせてもらいまして、去年の参加総数が 1,512 人でした。西蒲区の小学生がだいたい 2,300 人いるのですが、1,512 人の頂点を決めさせていただきました。</p> <p>今年は中学校もおじゃまさせていただきますして、今年度も西蒲区内のすべての小・中学生。特別支援学校さんだけは、すみませんが除かせていただきました。</p> <p>その決勝大会が 3 月 29 日、午後 1 時半からあります。</p> <p>中学生だけで 700 人ぐらい出ていただいておりますし、小学校もたぶん 1,300 か 400 ぐらい。小学校の部のチャンピオン・中学校の部のチャンピオン・総合チャンピオンというかたちでやっていきたいと思っています。入場無料です。チラシを作りたいと思っていますので、皆さん、時間がありましたら見に来て下さい。以上です。</p> <p>そのほかないようであれば本日の議事は終了しましたので、事務局のほうにお返ししたいと思います。よろしく申し上げます。</p>
事務局 (瀬戸補佐)	<p>ありがとうございました。昨日、部長人事について内示がございました。その内容について副区長から報告、お願いいたします。</p>
事務局 (小林副区長)	<p>今ほどお話がありましたように、昨日、新潟市の部長級の内示がございました。西蒲区長の堀でございますが、4 月から文化スポーツ部長に異動ということになりました。</p> <p>新しく 4 月から来られる西蒲区長につきましては、現在、経済部の商業振興課長であります佐久間由紀恵が 4 月から西蒲区長として赴任することとなりましたので、よろしく申し上げます。</p>
事務局 (瀬戸補佐)	<p>ありがとうございました。私のほうから次回の西蒲区自治協議会の開催についてご連絡いたします。</p> <p>次回の西蒲区自治協議会につきましては、3 月 26 日の木曜日、午後を開</p>

催予定です。

今回の会合は、会場が変わりまして、西川健康センターとなります。本日もお配りしました会場案内図をご確認のうえ、お間違えのないようお願いいたします。

資料の右下、備考欄に書いてありますが、建物内は上履きに履き替える必要があります。スリッパも備え付けてありますが、必要に応じて内履きをご用意下さい。

ご案内につきましては、のちほど改めて送付させていただきますので、よろしく願いいたします。

続いてこのあとの常任部会の開催予定です。総務部会は 2 階の和室で開催いたします。保健福祉部会は 2 階の研修室。まちづくり・産業部会はこの会場。小ホールの一部、窓側で行います。このあとご移動をお願いいたします。

なお、常任部会の開催時間ですが、おおむね 10 分後の 2 時 45 分を予定しています。お手数ですがお手元の名立てを持って移動して下さい。以上をもちまして令和 7 年度第 11 回西蒲区自治協議会を終了いたします。本日は大変ありがとうございました。